

銀行名	福井銀行
タイトル	地方創生に向けた越前市との協働した取組み
取組み内容	<p>越前市とは平成 27 年 2 月 20 日「包括的地域連携に関する協定」を締結し、地方創生に向けた施策の策定や K P I 達成に向けた営業戦略を協働で実施予定であり、具体的な取組み事例は下記の通り。</p> <p style="text-align: center;">徘徊高齢者等 S O S ネットワーク事業</p> <p>「徘徊高齢者等 S O S ネットワーク事業」とは、認知症高齢者等の行方不明が発生した際、越前市から「事業登録者」に対して、行方不明者の情報を F A X にて提供し、登録事業者は、業務の範囲内において行方不明者を探索し、発見した場合は、警察もしくは越前市へ連絡を行う事業。越前市長寿福祉課と連携した「快適で住みよいまちづくり」に貢献する取組みであり、当行の武生エリア 6 店舗、今立エリア 2 店舗登録する。</p> <p style="text-align: center;">越前市中心市街地活性化</p> <p>空き家・空き地の活用、イベント実施、地域資源の開発等を目的に、越前市・武生商工会議所・武生商店街連合会など関連団体とともに、当行も出資し、「まちづくり武生株式会社」を平成 27 年 4 月設立。今後越前市の中心市街地活性化に向け、様々な施策の展開を協働で実施していく予定。</p> <p style="text-align: center;">福井銀行武生支店 I J U 課発足</p> <p>越前市は、平成 27 年 4 月 28 日に、県外からの I ・ J ・ U ターンした若手職員の意見を市の定住化施策に反映させようと「I J U (移住) 課」を設置し、定住化施策、観光政策、職員採用について提言・助言を行っていく予定。</p> <p>当行としても、地域金融機関として定住化促進への積極的に関与していくため、武生支店の若手行員を中心としたメンバー 12 名で、武生支店内に「I J U 課」を平成 27 年 6 月に発足させる。地域金融機関の職員として、地域の住民として、越前市役所の「I J U 課」と情報共有とともに協働して、越前市の課題解決に向けて取り組んでいく。今後の活動内容としては、月 1 回程度、目的に沿ったテーマを策定し、グループディスカッション・調査・企画・広報等の活動を行っていく予定。</p>

銀行名	福井銀行
タイトル	クラウドファンディングの活用を通じた新商品開発支援の取組み
取組み内容	<p>福井銀行は、鯖江市よりITを活かしたまちづくり施策のひとつとしてクラウドファンディングを利用した連携相談を受け、株式会社サーチフィールドが提供するサイト「FAAVO」を使い、鯖江市が主宰、福井銀行グループである福井ネット株式会社が鯖江市の運営の一部を受託する形で、平成26年12月に運営開始。まちづくり、地域おこしに関連する7事業がアップされ順調な滑りだし結果。福井銀行は、次の段階として地場産業である眼鏡、漆器分野でのものづくり試作支援、創業支援を目的とする個社に対する具体的活動を鯖江市と協働で開始。「FAAVOさばえ」の概要は以下の通り。</p> <p>「FAAVO」運営 : 株式会社サーチフィールド 「FAAVOさばえ」運営 : 鯖江市 「FAAVOさばえ」運営協力 : 福井ネット株式会社(*) 「FAAVOさばえ」運営開始日 : 平成26年12月24日</p> <p>(*) 福井ネット株式会社の支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画起案者からの申請内容ヒアリング面談を通じた審査 ・クラウドファンディングの実際の画面の設計支援 ・スタート後の継続的周知サポート(HP、SNS、Eメールでの近況発信) <p>現在行っている個社に対する取組事例は以下の通り。</p> <p>眼鏡関係資材卸売業であるA社は、チタン素材に特化した全国有数の眼鏡資材商社。国内眼鏡市場の縮小傾向、当社が取り扱う高価格なチタン製眼鏡から低価格な樹脂製眼鏡への市場移行の流れに対応できず、売上は減少傾向。眼鏡フレームのトレンドがチタンから樹脂に変化する中、当社は眼鏡分野以外の新分野へのチタン製商品開発を展開し、売上の減少を限定的にとどめている状況。当行は新分野での新商品開発に関するビジネスマッチングを継続してきた中、平成27年5月当社に対しクラウドファンディングを利用した商品試作資金調達とプレマーティングの有用性を説明。当社は非常に興味を示し、当行アレンジにより鯖江市担当者と当社社長、技術担当役員との面談が実現。当社の商品開発企画として温存されていた、いずれも世界発となる具体的商品試作ニーズ2件(内容は現状で公開不可)について、鯖江市側の「クラウドファンディングによる産地鯖江からの革新的な技術開発発信」を通して地場産業の活性化を強力に推し進めたい熱意とも合致し、平成27年6月下旬に「FAAVOさばえ」案件申込となる段階となった。当行取引先の持つ「事業の芽」を運営者である鯖江市につなぎ、革新的な技術を生かした商品事業化の足掛かりを見出した事例。</p>

銀行名	福井銀行
タイトル	「ふくぎん夏休み親子銀行員体験ツアー」の開催 (金融経済教育の取組み)
取組み内容	<p>銀行の仕事やお金の歴史を知ることにより、仕事への夢を持ち、お金の大切さを学ぶ場を提供することを目的に、福井銀行として初めての取組みとして、「ふくぎん夏休み親子銀行員体験ツアー」を開催しました。</p> <p>午前の部は当行グループ職員の親子 16 組 36 名が参加し、午後の部は一般参加の親子 13 組 29 名が参加しました。(午前・午後ともに同様のカリキュラム)</p> <p>参加者は、銀行の役割についてや仕事の内容、お金の偽造防止・重さ等を学び、実際に銀行で使用している端末機を使って通帳への入出金を行いました。また、当行貨幣資料館を見学し、お金の歴史について学びました。</p> <p>日時：平成 26 年 8 月 2 日(土)</p> <p>場所：福銀センタービル 4 F 研修室など</p> <p>参加：午前の部 当行グループ職員の親子 16 組 36 名 午後部 一般参加の親子 13 組 29 名</p> <p>内容：・銀行の役割について知ろう！ ・・・・社会における金融機関の役割 ・銀行の仕事とは ・・・・銀行の仕事について知ろう！ ・お金の不思議 ・・・・一億円の重さって・・・？ ・札勘体験 ・・・・銀行員みたいにお金を数えてみよう！ ・マナー教室 ・・・・元気よくあいさつしてみよう！ ・これであなとも花咲舞！？窓口係を体験しよう！ ・・・・銀行員が実際使用している機械を操作し、お金の出し入れを実践する ・お金の歴史を学ぼう！ ・・・・福井銀行貨幣資料館の見学</p>